



THE OGURA TIMES

2015.10 港区政レポート Vol.2

平成27年度第3回定例会において登壇し、区長・教育長に質問いたしました。

第3回定例会 一般質問 (一部抜粋)

★産業振興のひとつとして、プレミアム付き商品券の使われ方・効果を検証して今後の発展に繋げていく策を講じるべきでは？

⇒より多くの方々に商品券を購入いただくことが消費喚起効果が高いことがわかっている。これまでの使用実績や今回初めての試みとなる購入者アンケート調査結果を港区商店街連合会と共有し、一層の消費喚起と商店街の活性化に繋がるよう、効果的な手法などについて検討する。販売方法も工夫・改善を重ねていく。



(画像：港区内共通スマイル商品券)



平成27年9月、港区議会本会議場にて

★地域包括ケアシステムの連携の中心となる地域包括支援センターの機能強化が必要なのは？

⇒高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるため、地域の医療・介護・保健・福祉サービスを充実するとともに、これまで蓄積してきたノウハウや関係機関との連携を活かして機能強化に努めていく。地域包括ケアシステムの構築に向け、中核的な機関としての役割を十分果たせるよう取り組む。



★東町小学校国際学級の人気は高く、卒業生の受け皿になりうる魅力ある公立中学校の整備も課題。国際学級制度で得る教育上の強みを検証し、次に繋げる計画の早期構築は？

⇒国際学級制度で、異文化を尊重する姿勢が育まれる等の成果が報告された。区立中学校への国際学級の設置は、区民のニーズや東町小学校の国際学級を卒業する子どもたちの進路状況等を把握し、必要性の有無について検討していく。



★国際感覚をもたらすための国語、歴史、文化教育等、日本の知識を向上させる教育の充実は？

⇒各学校では英語教育の充実にとどまらず、我が国や外国の伝統・文化、歴史等を学び、日本の素晴らしさについて理解を深めている。今後は国際化をはじめ、各教科の授業の中でプレゼンテーションの機会をより多く設定する等、自分の考えを積極的に発信する力を身に付ける教育を推進する。



★かかりつけ医の推進への取り組みは？

⇒港区医師会と連携し「みなと医療BOOK」や各種講演会等を通じて、かかりつけ医の普及・啓発を推進してきた。今後もしかりつけ医の普及・啓発に努めるとともに、地域包括ケアシステムの検討を通じて、各医療機関の機能に応じた役割分担を明らかにし、医療・介護・保健・福祉の関係機関との相互連携を強化していく。

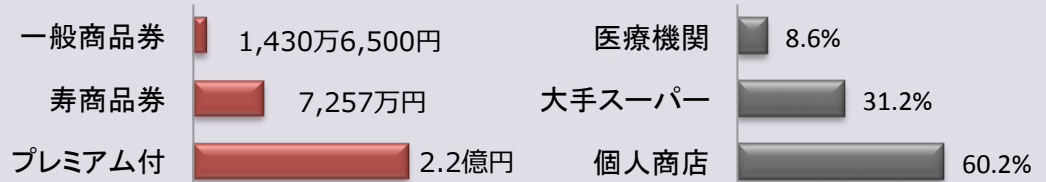


平成26年度 決算特別委員会報告



決算特別委員会における質問・答弁の一部抜粋です。

■ 区内共通商品券の使用内訳は？



平成26年度の種別販売額

平成26年12月に販売したプレミアム付商品券の使用先

自民党議員団は平成26年度決算4案を認定しました。

■ 一般商品券に付加価値を付け、利用を促進するような策を講じるべきでは？

商品券に付加価値をつけることについて、特産品が当たる抽選くじ付きの商品券を販売するなど、ごく一部の地方自治体において実施例が見られる。商品券の付加価値は消費者の購買意欲を高め、商品券の流通促進に一定の効果が期待できるものとするが、商品券の発行コストの増大や抽選手続等の新たな負担が発生するなどの課題とあわせ、港区商店街連合会と協議しながら、今後調査・研究をしたい。

■ 一の橋公園改修に伴う自転車駐輪場建設計画は？

現在、古川貯水池工事が行われている一の橋公園においては、公園内北側（東麻布側）に三河台公園内に設置したものと同様の地下機械式自転車駐輪場を整備する。設置の時期については、東京都による護岸改修工事の進捗を待つ必要があるが、現時点では平成29年度中には完成できるのではないかと考えている。



平成27年9月-10月 決算特別委員会の様子

小倉りえこの質問【総務費】区民協働の実績、協働に関する職員意識啓発の取り組みと成果、町会・自治会等に関する課題、大使館との連携に伴う課題【民生費】民生・児童委員における課題と取り組み、支援を要する区民に関する情報共有と連携【衛生費】災害医療対策、子宮頸がんワクチン、予防接種による副反応報告【産業経済費】区内共通商品券事業、区内共通商品券の流通促進、港区ワールドフェスティバル【土木費】麻布十番駅付近の放置自転車対策、一の橋公園改修に伴う駐輪場建設計画

小倉りえこ 公式ウェブサイトにて質問と答弁を公開中。

小倉りえこ プロフィール

- 港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒業
- 米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒業
- バイオベンチャー、製薬企業において、リウマチ、がん、線維筋痛症などの医薬品研究開発に従事
- 平成27年4月の改選で初当選。1期目スタート。

東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会
保健福祉常任委員会

ご意見・お声をお寄せください

小倉りえこ

〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601

後援会
事務所

〒106-0045 港区麻布十番1-8-7 三幸園ビル

Tel/Fax 03-3455-6208

<http://ogura-rieko.com>

討議資料